



三 愛 だ よ り



発行 原則毎月第 2 木曜日

事務局 三木市細川町増田 1204 番地 発行責任者：北村

ホームページ <http://mikisizen.gl.xrea.com>

大塚の 子午線標まで 落ち葉の坂/伊丹三樹彦

2 月 2 日、冬の生き物かんさつ会を開催

心配された雨も上り、かんさつ会を開催しました。開会前に集合した会員は、3 月 1 日の虫のお宿のために、守池 2 号の周辺で集めた濡れ落ち葉の重みを感じながら、芋畑の一角へ運びました。定刻をやや過ぎましたが、先ずシイタケの種の打ち込みを体験。アベマキにドリルで穴を開け、種駒を打ち込みました。収穫が楽しみです。さて、いよいよかんさつ会です。冬の公園で生き物はどのようにして冬越しをするのかを、植物の冬芽、カマキリの卵、成虫越冬するクビキリギスで学んでから園内を散策。もんどりに入ったアメリカザリガニ、ドジョウ、タニシやアカガエル、また、ミドリシジミの卵やウスタビガの繭をじっくりと観察しました。



1 月中旬～2 月中旬の事業報告

- 1 月 17 日(金) 市環境政策課長と面談 希少種保全の取り組みに対する三愛研要望への回答
回答:私有地にある希少種保全作業に市職員が参加することは難しい
- 1 月 18 日(土) ヤブレガサモドキ保全地等草刈り 9:00-12:00 会員 11 名
- 1 月 22 日(水) 豊地小学校環境学習支援 10:30-12:00 児童 10 名、教師 2 名、会員 4 名
- 1 月 24 日(金) 酒米「山田錦」が「日本農業遺産」に認定されると農林水産省が発表
三愛研も関係団体として会議に出席。地域農業の継承や活性化、質の高い山田錦を生産する中山間地域や自然環境への関心の高まりが期待されます。

今回認定される日本農業遺産の概要(県記者発表資料より)

○兵庫の酒米「山田錦」生産システム

①地域名:兵庫県北播磨・六甲山北部地域

(三木市、加東市、小野市、加西市、西脇市、多可町、神戸市、三田市、猪名川町)

②申請者:兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会

会長:神澤友重氏(JAみのり組合長)

(事務局:加東農林振興事務所)※各県民局や

農林水産技術総合センターなどが協議会員として参画

③概要

・江戸時代に伊丹や灘五郷といった銘醸地とともに発展した酒米産地

・粘土質の土壌や長い日照時間など酒米栽培に適した気候風土を活かした農業を営んでいる

・水源の確保のために江戸時代以前から築造された井堰やため池には、希少な動植物の分布が見られる

・品質の高い山田錦を栽培するため、「おいて」と呼ばれる排水対策や、水と肥料管理で穂先が地面に

つくぐらいまで登熟させる技術が活用され、収穫前には倒れかけた稲が特徴ある景観を形成する

・酒米の代表である「山田錦」を育成するとともに、種子生産システムを構築し、優良種子を供給している



1 月 26 日(日) ふるさと公園畦焼き 10:00-13:00 増田自治会 30 名、消防団員 10 名、会員 19 名

// 三愛研新年会 17:00-20:30 一休庵 会員 21 名

☆歴代理事長も参加され大いに盛り上がりました。これからも「研究と研修、親睦、愛好」の精神を継承しましょう。

1 月 29 日(水) 三役会議

2 月 2 日(日) 冬の生き物かんさつ会 10:00-12:00 一般3名、会員12名

2 月 6 日(木) 活動推進連絡会 19:00-21:00 市民活動センター 会員 12 名

2 月 9 日(日) シジミオモダカ自生地等草刈りとヒメカンアオイ移植地保全草刈り 9:00-12:00 志染地内 会員 10 名
2007 年 4 月に三愛研が発行した「NATURE BOOK」の 20 頁に小倉滋初代理事長の「幻のシジミヘラオモダカ」が掲載されています。

2 月 13 日(木) 三愛だより発送作業 10:00 市民活動センター

// 多面的機能保全向上活動発表会 13:30-16:00 文化会館



氷が張り、霜が降り、霜柱が立つ冬のふるさと公園ですが、生き物はひっそりと命をつないでいます。生き物も春の訪れを待っています。

1 月 22 日(水) 豊地小学校環境学習支援

ふるさと公園の池や溝に氷が張る冷え込みでしたが、児童らはとても元気。カマキリの卵、キタキチョウなどいろいろな姿で冬越しをする昆虫について学びました。また、ハンノキに産み付けられたミドリシジミの卵をルーペで観察しました。今年度の 3 年生の環境学習は今回で最終回。身近な自然への気づきやふるさと公園の魅力も伝わったと思います。これからもイベントへの参加を期待しています。



1 月 26 日(日) ふるさと公園畦焼き

今年も地元増田自治会、消防団の皆さんのご協力により畦焼きを行うことができました。多様な動植物が生息する増田ふるさと公園にとって大事な作業です。作業後の団子汁に癒されました。



2月中旬～3月三愛研事業活動予定表

日	曜日	行事 他	日	曜日	行事 他
2 月			8	土	
14	金		9	日	おもだかの原稿締切日
15	土		10	月	
16	日		11	火	
17	月		12	水	
18	火	北播磨県民局来園 14:00 増田ふるさと公園	13	木	三愛だより発送作業 14:00 市民活動センター
19	水		14	金	
20	木	市民活動センター休館日	15	土	
21	金		16	日	
22	土		17	月	
23	日	-天皇誕生日-	18	火	
24	月	-振替休日-	19	水	
25	火		20	木	-春分の日- 市民活動センター休館日
26	水		21	金	 <div style="font-size: small; margin-top: 5px;"> 三木自然愛好研究会 連絡誌 1997年 第1号 8月16日 </div> <p>1997年8月16日に第1号を発行した三愛研だよりは、その後三愛だよりと名前を変え、今月号で250号を迎えました。今後とも見ていただける紙面をめざしますので、ご指導ご鞭撻をお願いします。(TY)</p>
27	木	三役会議	22	土	
28	金		23	日	
3 月			24	月	
1	土	虫の冬越し探検隊 集合 9:00 増田ふるさと公園	25	火	
2	日	昨年までと場所が違うのでご注意ください	26	水	
3	月		27	木	三役会議
4	火		28	金	
5	水	県山田錦主産地農業遺産推進協議会総会 JAみのり本店	29	土	
6	木	活動推進連絡会 19:00 市民活動センター	30	日	
7	金	三木市との情報交換会	31	月	

☆☆☆ 機関誌「おもだか」の原稿募集中☆☆☆

締切:2025年3月9日(日)・提出予定で締め切りに間に合わない方は編集委員にご相談を!

内容:自由(研究、体験談、旅行記 等) **字数:**自由(出来るだけA4、6枚以内)

様式:パソコン、手書きどちらでも結構です。パソコンの場合は、下記の要領で作成願います。

手書きの場合は体裁は自由ですが、浄書の際に次の様式にそろえますのでご了承ください。

- ・用紙:A4 縦長で横書き ・ページ設定:36行、1行=35字、フォント=MS明朝体、文字サイズ=12*空白が多く出た場合は、適当な画像やイラストを入れる場合がありますのでご了承ください。

- ・1行目に「題名」を文字サイズ=16で中央に配置する。2行目はあける。3行目に執筆者名を右詰で配置する。4行目から本文に入る。・小見出しは任意とする。・写真やイラストは白黒印刷ですので、カラー画像は見難くなりますがご了承ください。(2010年 統一様式 2020年文字サイズ変更)

原稿はEメールまたは担当にお渡しください。Eメールアドレス:8728hiroko@gmail.com

お問い合わせは編集委員の池田裕子さんまで